

国語A 解答用紙

小学校第6学年

（ここから右には解答を書いてはいけません。）

1

(3)	(2)	(1)
さいしゅう	しそん	けん
二		
(3)	(2)	(1)
設	停車	焼
(ける)		(く)

2

二	一
3	4

3

放送委員会の役員を決める話し合いをした。ぼくは、委員長を任されることになった。新しく委員になった五年生は、放送機器の使い方が分からなくて不安そうにしていたので、ぼくは、これまでの経験を生かして、いろいろなことを教えてあげたいと思った。

新しく委員になった五年生は、（中略）

（2） 4

（1）	（2）
そ う に し て い た 。 だ か ら、 ぼ く は、 こ れ ま	（中略） 教えてあげたいと思った。

4

ア 例 上回っている

イ 例 上回っている

※◆の印から書きましょう。とちゅうで行を変えないで、続けて書きましょう。
※数字は、20のように1ますに書きましょう。

16さいから60さい以上までの「見られた」と「見れた」のわり合のちがいをまとめると、

例 ◆年代が上がるにつれて、「見れた」を使うわり合よりも「見られた」を使うわり合が大きくなること分かる。

5

イ	ア
3	1

6

イ	ア
1	2

7

5	2
---	---

※解答の順序は問わない。

（ここから左には張数を数えてください。）

（ここから下には解答を書いてはいけません。）

学校名	組	出席番号	男女	個人番号

※個人番号票を見ながら、1ますに1けたずつ、数字を書き写してください。

25 国語A

(ここから右には解答を書いてはいけません)

1

2

青木 ①

4

中川 ②

1

川本 ③

3

※の印から書きましょう。どちらうて行を変えないで、続けて書きましょう。

め	た	例
る	な	川
こ	考	本
と	え	さ
の	を	ん
大	示	は
切	す	、
さ	と	五
に	と	年
つ	も	生
い	に	の
て	、	考
助	活	え
言	動	を
を	の	受
し	目	け
て	的	止
い	を	め
る	確	、
。	か	新

60字 40字

2

[1879 (明治12) 年ごろ]

海外から塩素酸カリウムなどが輸入されるようになったことにより、例) さまざまな色や明るさの打ち上げ花火を作ることができるようになった。

わたしは、

そのわざを

※の印から書きましょう。どちらうて行を変えないで、続けて書きましょう。

打ち上げ花火は、およそ400年もの歴史をもった、日本のすばらしい伝統といえます。

例) 現在では、型物の開発が進んでいます。また、中間色も使ったカラフルな花火を作ったり、音楽に合わせて打ち上げたりしています。長い伝統を受けつぎ、新たなことにちよう戦する花火師さんたちの思いに感動しました。

3の解答らんは、裏面にあります。

学校名	組	出席番号	男女	個人番号
-----	---	------	----	------

※個人番号票を見ながら、1ますに1けたずつ、数字を書き写してください。

25

↑(ここから右には解答を書いてはいけません) ↓

3

ニ		一		
		ウ	イ	ア
本間さんが書いたすいせん文	3	<p>【例】 同じ作者の作品を読むことで、お気に入りの作品に出会うことができ たから。</p>	<p>【例】 この物語がどのように続くのか想像しながら、最後の部分を何度も読 み返したことで、青いけむりにこめられた意味を少し理解できたよう な気がするから。</p>	<p>【例】 物語の作者に注目して本や文章を読んだ経験がない人</p>
花田さんが書いたすいせん文	5			

↑(ここから左には解答を書いてはいけません) ↓